コース名	専門人材特化型コース			
講座名	―			
科目名	セキュリティインシデント実例に学ぶ再発防止策の考え方			
必修・選択	―	単位	―	
概要・目的	国内で最近発生したサイバーセキュリティインシデントについて、講義と演習で学ぶ。講義では実際に発生したインシデントの概要と発生原因を解説する。演習では、事前対策・発見対策・事後対策のタイムラインに沿って、再発防止策をグループワークで検討する。本講座を受講することで、最近のセキュリティインシデントの事例について深く学び、効果的な再発防止策を講じることができるようになる。			
到達目標	①国内で最近発生したサイバーセキュリティインシデントの概要を理解する。 ②攻撃者の視点やミスを起こす担当者の視点を学ぶことにより、効果的な再発防止策を考えられるようになる。 ③事前対策・発見対策・事後対策のタイムラインに沿って、再発防止策を網羅的に考えられるようになる。			
授業方法	講義＋演習	実施形態	遠隔同期＋遠隔非同期	
評価方法	終了後の小テスト		実施形態	同期日
授業項目	1	事例①：徳島県つるぎ町立半田病院：ランサムウェア攻撃	遠隔非同期	
	2	演習①：ランサムウェア攻撃の再発防止策（1）	遠隔同期	2025/7/19 13:30-15:00
	3	事例②：メルペイ：フィッシングによるサイバー攻撃	遠隔非同期	
	4	演習②：フィッシング攻撃の防止策	遠隔同期	2025/8/9 10:30-12:00
	5	事例③：ソフトバンク：内部不正によるデータ持ち出し	遠隔非同期	
	6	演習③：内部不正によるデータ持ち出しの再発防止策（1）	遠隔同期	2025/8/30 13:30-15:00
	7	事例④：三菱重工：テレワークPCを起点とした情報流出	遠隔非同期	
	8	演習④：テレワークPCを起点とした情報流出の再発防止策	遠隔同期	2025/10/9 18:30-20:00
	9	事例⑤：名古屋港統一ターミナルシステム：ランサムウェア攻撃	遠隔非同期	
	10	演習⑤：ランサムウェア攻撃の再発防止策（2）	遠隔同期	2025/10/30 18:30-20:00
	11	事例⑥：WelcomeHRの個人情報流出事件：クラウドサービスの設定ミス	遠隔非同期	
	12	演習⑥：クラウドサービスの設定ミスの再発防止策	遠隔同期	2025/11/13 18:30-20:00
	13	事例⑦：ドワンゴ・KADOKAWAグループ：ランサムウェア攻撃	遠隔非同期	
	14	演習⑦：ランサムウェア攻撃の再発防止策（3）	遠隔同期	2025/1/15 18:30-20:00
	15	事例⑧：NTTマーケティングアクトProCX：内部不正によるデータ持ち出し	遠隔非同期	
	16	演習⑧：内部不正によるデータ持ち出しの再発防止策（2）	遠隔同期	2025/2/19 18:30-20:00
使用教材	Microsoft Excel、PDFリーダー（Adobe Acrobat等）			
特記事項	**※遠隔同期演習日までに遠隔非同期の事例の授業を受講されることを推奨します。** なお、遠隔同期日の動画を録画して、受講生に限り公開します。遠隔同期日に出席できない受講生は、動画視聴により受講が可能です			